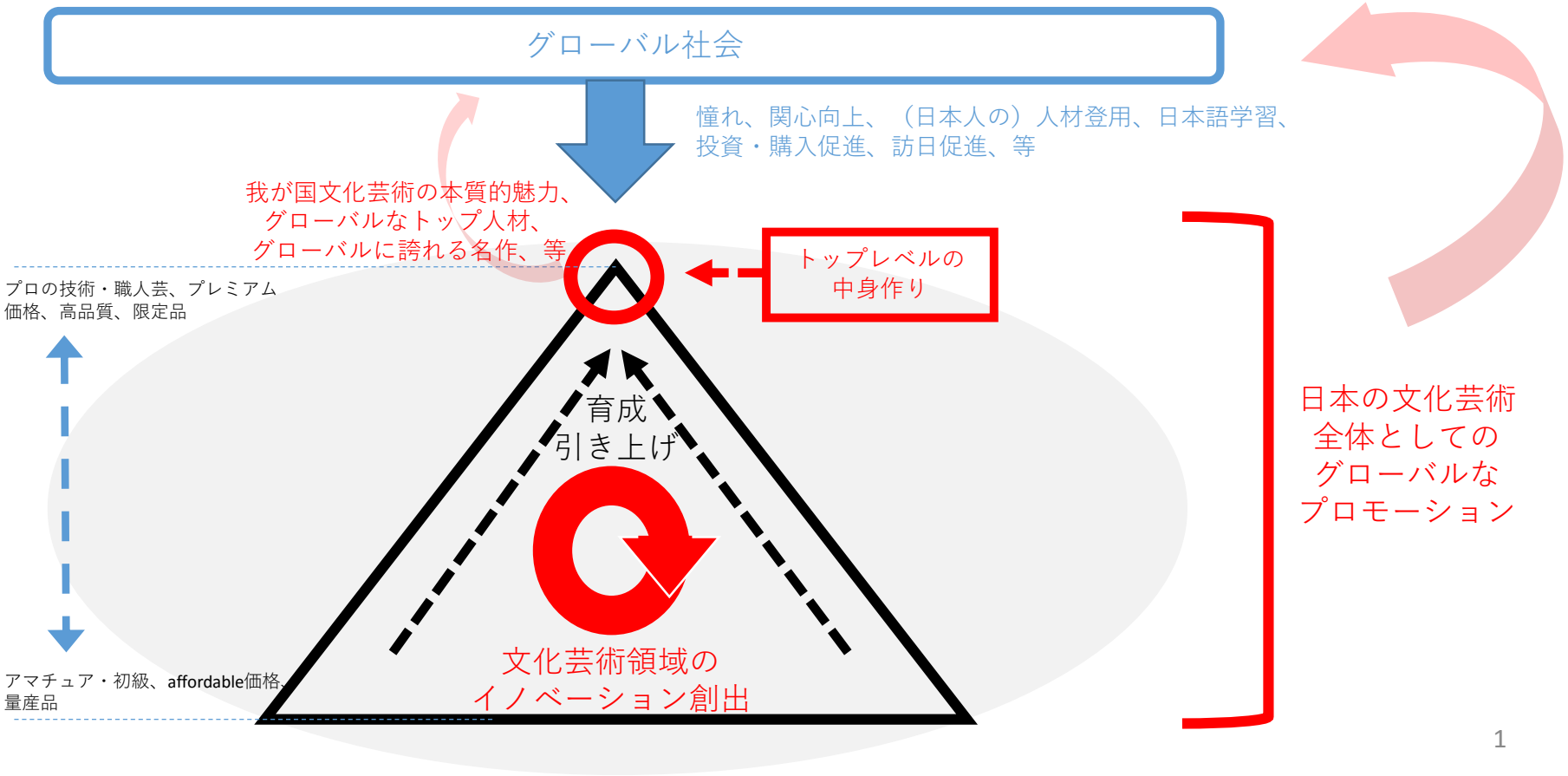
資料4－3

グローバル社会に誇る文化芸術の発展に向けて

○グローバルなスケールで活躍するトップレベルの芸術家の育成や、世界的な芸術作品作りを逍遥することで、世界からの「憧れ」を生み出すとともに、日本（人）をさらにプロモートする。
○グローバルなトップレベルを形成することで、国内的にも「憧れ」を作り、全体のレベル引上げとともに、裾野拡大を目指す。